

それが私たちの願いです。



相談
無料

秘密
厳守

ひとりで悩んでいませんか？

新潟県ライフサポートセンターに



お電話ください

「新潟県ライフサポートセンター」は一般社団法人新潟県労働者福祉協議会（新潟県労福協）が運営する「暮らしの何でも電話相談事業」です。

労働・家庭・法律・心の悩みなど様々な“生活”に関する相談を、弁護士・金融機関・社会保険労務士・カウンセラーといった資格を有する方々と連携しながら「解決の糸口」を一緒に見つけ出します。2007年にスタートしました。

※専門機関での相談は有料となる場合があります。

家族のこと

- ・子供が引きこもっている
- ・養育費（婚姻費用）を払ってもらえない
- ・息子（娘）夫婦の仲が悪く孫がかわいそう
- ・離婚を考えているが決断できない

ひとりで悩まず、
お気軽にご相談ください



お金・くらしの相談

- ・多重債務があり生活が苦しい
- ・近所とのトラブルで困っている
- ・貸したお金を返してくれない
- ・所持金が無く食べ物が底を尽いた

こころの相談

- ・職場の人間関係で悩んでいる
- ・コミュニケーションが苦手な相手がいらない
- ・発達障害ではないかと疑っている
- ・生きるのがイヤになった、死にたい…

相続について

- ・相続で兄妹と揉めている
- ・他界した親の不動産名義を変更したいのだが…
- ・生前贈与について知りたい
- ・遺言書の内容に納得がいけない

職場・仕事のこと

- ・残業代をもらえず有給休暇も無いと言われた
- ・突然明日から会社に来なくていいと言われた
- ・セクハラ、パワハラされた。辞めさせてくれない
- ・労働組合を作りたいがどうすればいいだろうか

☎ 0258-86-8898

（受付）祝日をのぞく月～金 10:00～16:00
（長岡市愛宕3-7-24）



メールでの相談も受付ています
（指定受信設定をされている方は下記アドレスを登録ください）
アドレス nagaoka-lsc@galaxy.ocn.ne.jp

新潟県LSCホームページ
<http://www.nagaoka-lsc.jp/>

新潟県LSC

検索



地区労働者福祉協議会

県内10か所で地区労福協が活動しています

（一社）新潟県労働者福祉協議会
〒950-0965
新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館1F

TEL. 025-281-0890
FAX. 025-281-0891



被爆ハマユウ
広島原爆を生き抜いたハマユウを全国に。
新潟県労福協も平和の活動に取り組みます。



下越地区

〒957-0054
新潟市本町1丁目1-6
こくみん共済coop新発田2F
TEL. 0254-26-3705



新潟地区

〒950-0088
新潟市中央区万代1-6-1
バスセンタービル3F
TEL. 025-255-6016



佐渡地区

〒952-1307
佐渡市東大通1291-1
連合佐渡地協内
TEL. 0259-52-4562



県央地区

〒955-0852
三条市南四日町1-15-8
ソレイユ三条内
TEL. 0256-32-6363



長岡地区

〒940-0036
長岡市愛宕3-7-24-2F
TEL. 0258-86-0111



小千谷地区

〒947-0053
小千谷市千谷川1-5-10
東京電力信濃川総支部内
TEL. 0258-76-2006



十日町地区

〒948-0076
十日町市住吉町121
連合中越地協十日町支部
TEL. 050-3569-1505



柏崎地区

〒945-1342
柏崎市三和町8番10号
友愛会館内
TEL. 0257-22-0505



上越地区

〒942-0081
上越市五智3-10
TEL. 025-544-0550



糸魚川地区

〒949-0305
糸魚川市青海1650
田辺工業労組内
TEL. 025-562-3497

勤労福祉会館



勤労福祉会館では研修室をお貸ししています。
各種会議、講習、セミナーから少人数でのミーティング等ご利用いただけます。

ご予約・お問い合わせは

TEL. 025-281-3020
FAX. 025-281-0891

勤労福祉会館まで

場 所	2 F			
	研修室1+2 (165㎡)	研修室1 (66㎡)	研修室2 (99㎡)	研修室3 (48㎡)
定 員	～80名程度	～20名程度	～30名程度	～16名
午前(9時～12時)	¥8,800	¥5,500	¥6,600	¥4,400
午後(13時～17時)	¥11,000	¥7,700	¥8,800	¥6,600
終日(9時～17時)	¥15,400	¥9,900	¥12,100	¥8,800

※土・日・祝祭日及び夜間（17時以降）の貸し出しは行っておりません。
※駐車場はありません。 ※マイク（1本目¥1,100／2本目から¥330）
※プロジェクター・スクリーン各（¥1,100） ※Wi-Fi無料

2022年6月現在

（消費税込）

2022.6.1000NP



一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、
連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくります

福祉はひとつ

全国の労福協運動、創業の精神

様々な考えや組織の枠を超えて、すべての働く人、生活する人の
福祉の充実と生活向上をめざす私たちの原点です。



新発田のあやめ



菜の花と角田山



長岡花火



高田公園の蓮

新潟県労福協とは…

新潟県労働者福祉協議会（新潟県労福協）は「県内で働く人、生活する人すべての福祉（しあわせ）向上」を目指して1988年6月、連合新潟・労金・こくみん共済coopが立ち上げた組織です。その後、活動・事業の広がりとともに会員数も増え、現在13団体となっています。

- 「自分のことはあとにしておいて困っている人たちの声を聴き、NPOや市民団体をはじめ弁護士等とも協力して弱い立場の人と助け合う」取り組みを行っています。
- ・パーソナルサポートセンター（生活困窮者自立支援相談事業）
- ・ライフサポートセンター（暮らしの何でも電話相談事業）
- ・フードバンクと連携した取り組み
- ・ひと作り…セミナー・塾の開催
- ・自治体への政策要請
- ・奨学金ネットワークの取り組み
- ・適格消費者団体「消費生活ネットワーク」への参加
- ・平和への取り組みなど

出発点は新潟大火（1955年）。大火事で住まいを失った人たちのために「自分たちが借金してでも困っている仲間を救おう」という熱い思いでした。その精神は67年が経過した今も脈々と受け継がれています。

会員団体 13組織（2022年6月現在）

日本労働組合総連合会 新潟県連合会／新潟県労働金庫／こくみん共済 coop 新潟推進本部／（一財）新潟県労働者信用基金協会（公財）新潟ろうきん福祉財団／新潟県退職者連合／全日本港湾労働組合 日本海地方新潟支部
新潟県生活協同組合連合会／日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会 センター事業団 北陸信越事業本部
ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟／特定非営利活動法人新潟NPO協会／生活協同組合コープデリにいがた
特定非営利活動法人 フードバンクにいがた

〒950-0965 新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館内
TEL 025-281-0890／FAX 025-281-0891／E-mail ni-rfk@bz04.plala.or.jp

新潟県労福協

検索

<http://www.niigataken-rofukukyo.com/>

県民の充実した生活を支えたい、

仕事・暮らしのことで 困ったら…相談無料

パーソナル・サポート・センターへ

困りごと 解決への道すじ

- 支援を必要としている人に寄り添い、個別的かつ専門的な立場から相談・自立支援を行います。
- 地域の各団体・NPOや行政機関とのつなぎ役として、生活者の自立を目指します。



- お話を伺い、どんなことに困っているかを明らかにします。
- 困りごとの解決方法を一緒に考えます。
- 困りごと解決のプランを立てます。
- プランに取り組みます。
- 取り組みを振り返ります。

相談者の方の状況に応じて こんな支援があります

早期就労が見込まれる方
ハローワークとの一体的な就労支援

再就職のために、住居確保が必要な方
住居確保給付金

その他、このような状況の方

- 食へ物が無い
- 住む所がなくなる
- 初回給料までの生活費が足りない
- 借金を抱えているなど

生活費が足りない方

家計改善支援

就労に一定期間を要する方

就労準備支援

緊急に衣食住の確保が必要な方

一時生活支援

たとえば、このような支援

- 食料支援
- アパートの確保
- 生活福祉資金貸付のあっせん
- 債務整理など

関係機関と連携して支援します

※パーソナル・サポート・センター事業は各行政機関から委託を受け実施しています。

仕事が見つからない

借金が返せない

お金がなくて
病院にいけない

ひとりで悩まずに、
まずは
ご相談ください



相談日 毎週月～金曜日（祝日・年末年始は休み）

新潟県パーソナル・サポート・センター
（下越地区町村部）

〒950-0965
新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館4F
TEL. 025-250-5160
FAX. 025-288-6177
✉ ken-kaetsu-ps@bz04.plala.or.jp
【受付時間】9:00～17:00

新潟県パーソナル・サポート・センター
（中越地区町村部）

〒940-0029
長岡市東蔵王2-1-10 市民生活工房1F
TEL. 0258-89-8345
FAX. 0258-34-3722
✉ ken-chuetsu-ps@santba.ocn.ne.jp
【受付時間】9:00～17:00

新潟県パーソナル・サポート・センター
（新潟市全設）

〒950-0965
新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館1F
TEL. 025-385-6851
FAX. 025-385-6852
✉ niigata-pscenter@bz04.plala.or.jp
【受付時間】9:30～16:30

それが私たちの願いです。

地域と連携した活動

フードバンクって？

新潟の生い立ち

「米どころ新潟でも毎日の食事に苦労している人がたくさんいる」
2012年10月、生活困窮者自立支援事業（パーソナルサポートセンター事業）を通じて食に困っている人の存在を知った有志達が呼びかけ人になり、我が家の米を1合ずつ持ち寄り取り組みから新潟のフードバンク活動はスタートしました。
これをきっかけに2013年7月6日、新潟県労福協・ワーカーズコープセンター事業団・ささえあい生協の3者によって「フードバンクにいがた」が設立されます。（発足2013年度の寄贈食料量…3.4t）
その後、食料廃棄、フードロスやこども食堂への関心の高まりも相俟って毎年、寄贈量は増加していきました。（新型コロナウイルス流行直前2019年度の寄贈食料量は50tに。発足当初2013年度の14.7倍になりました。）

「もったいない」から
「ありがとう」へ



連携

フードドライブ・食育講座
炊き出し支援など

連携

こどもや家族の
命や育ちを守り支える
ための食品を

フードバンク…いま

2020年以降、新型コロナウイルスの急拡大、生活困窮者の急増もあり県内各地にフードバンクが次々と発足しました。（2022年5月現在の県内地域組織24団体）
食料寄贈量も400t（2021年度）（2019年度比8倍）と急速に増加、困窮するひとり親世帯への食支援も5,000世帯に及んでいます。



ワーク&ライフフォーラム・セミナー



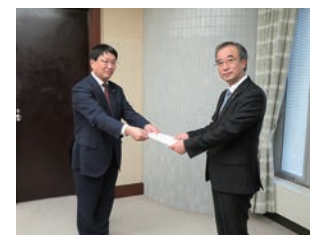
「福祉はひとつ」の理念のもとに誕生した労働者自主福祉運動をめざし、労働組合、福祉事業団体、自治体、NPO等、市民セクターとの連携・連帯により、県民・労働者の福祉向上につなげる活動を行うことを目的に2013年から県内各地域で開催しています。

にいがた福祉リーダー塾



新たな時代に対応する地域運動の担い手の育成を目的に、2013年「にいがた福祉リーダー塾」が設立されました。塾生は若者・女性リーダー等、次世代を意識し、連合新潟、労働金庫、こくみん共済 coopをはじめ会員団体から選出しています。

自治体政策要請



日本社会は格差と貧困など、困難な課題が山積しています。連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現をめざし、労働者や県民の暮らしをサポートする事業等を重点に新潟県をはじめ各自治体へ政策要請を行っています。

国際交流事業



中国（黒龍江省）、韓国（ソウル）、ロシア（ハバロフスク）の労働組合と協定に基づく定期的な相互交流を実施しています。両国の友好関係、労働団体・福祉事業団体の国際連帯、友好・親善をめざしています。

文化・レク・スポーツ事業



伝大会やチャリティゴルフコンペなど実施しています。

勤労者をはじめ県民の福祉を増進するため、文化・スポーツ活動を通じて会員間および地域住民との交流や健康、体力づくりに役立てていただけるよう、勤労者駅

消費生活ネットワーク新潟



消費者自らの自立を促進し、誰もが安全・安心な消費者生活を営むことができる社会の実現に寄与することを目的に設立された団体です。消費者問題の情報を共有し、問題解決に向け行政機関との連携・協働も含めた諸活動を展開しています。

調査・研究事業



人間らしく生き、働き、暮らすことのできる地域社会をめざすため、新潟県からの助成を受け、県内外の地域状況や社会の動向を踏まえた労働者の生活全般の課題について様々な切り口から調査・研究事業を行っています。

奨学金ネットワーク



「奨学金が返せない!」「日本の学費は高過ぎる!」「そもそも返済を求める奨学金制度自体がおかしい!」…そんな問題意識からスタートした準備会から4年、2022年4月にネットワークを立ち上げました。広く鋭く問題に切り込みます。